

勞働者側ハ鉅ク社費八十圓値下ト身元保證金ノ返還ヲ主要條件トシ
テ抗争ヲ續ケ若シ鐵道省ノ公認ヲ停止サルハ等場合ハ争議團トシテ公
認權ヲ獲得シテ争議繼續ノ計畫中

標記ツーリング自動車株式會社争議其ノ後ノ状況左ノ
通り

(一) 會社側 記

本月十一日株主會議ヲ開催シ從來百三十圓ナリシ社
費ヲ最初十圓値下スルフトラ社長ヨリ争議團側ニ回
答セルカ之ニ應セサル為更ニ十圓ノ値下ヲナスコト
ニ決定之ヲ争議團側ニ非公式ニ通知セルカ尚應スル
氣色ナキニ依リ社長落合金造ハ愛知県幡豆郡一色町

梅山利三郎、徳倉充、西出資家ヲ訪問シ社費百圓迄
ノ値下ヲ断行シ、議ノ解決ニ努メタキ旨ヲ交渉セル
ニ前記西名ハ「勞働者ノ申出ニ對シ再三讓歩スルハ
當事者ノ立場ヲ益々不利ニ陥ル、ソ以テ最初獲表ミ
タル値下案ヲ以テ強硬ナル態度ニ出ツル方得策ナリ」
ト主張セル為メ落合社長ハ飯京後争議團側ニ對シ執
ルハキ態度ニ就テ考慮中ナリシキ争議ノ水續スルニ
於テハ鐵道省ヨリ公認ヲ取り消サハ、虞ノルヲ以テ
寧ろ會社側ヨリ約二十日間位ノ公認權停止方ヲ願出
テ其ノ間争議團主腦者ト認メラル、者ノ車体検査證
並ニ番號札等ヲ沒收シ最後ノ手段ニ出テントセルカ
株主側有力者ハ尚一應出資家梅山徳倉ノ西名ニ交渉